

2022 AUTOBACS SUPER GT Round 2 FAV HOTEL FUJI GT 450km RACE

2022年5月3日(火)

予選 レポート



場所:富士スピードウェイ (静岡県) 1周 4,563m 観客動員数:29,000人

天候:晴れ | コース:ドライ | 気温/路温 Q1 開始 16°C/23°C Q2 開始 14°C/20°C

2戦連続ポールポジション獲得

2022年 SUPER GT シリーズは、ここ富士スピードウェイ(静岡県)で第2戦を迎えた。第1戦岡山の悔しい思いをこの富士で晴らすべくマシンを仕上げ、午前中の練習走行からセッティングを煮詰めた。昨年も予選で速さをを見せていただけに今回もポールポジションを目指す。今日の富士スピードウェイは多少雲はあるが好天の一日となった。

5月3日(火)

<公式予選 Q1 A組/ 15:00~15:10>

#61 SUBARU BRZ R&DSPORT は Q1 A組。上位8位以内に入り Q2へ繋げる重要な役割を今回も井口卓人が担当した。予定どおり計測3周目からアタックに入り1分36秒534、更にアタックを続け1分36秒242までタイムを縮め、0.1秒差でQ1敗退してし



www.rdsport.net

まうほどの接戦の中、5番手でQ1を通過する。

<公式予選 Q2/ 15:53~16:03>

Q1でのマシンバランスを確認し、Q2担当の山内英輝が更にタイムアップできるよう微調整を行い挑む。今回はタイヤをいつもよりじっくりと温め、計測4周目のアタックは1分34秒983でトップタイム。

更なるアタックで0.095秒縮め1分34秒888を出し、開幕から2戦連続ポールポジションを獲得した。なおGT500クラスのポールポジションは#19 WedsSport ADVAN GR Supraが獲得した。



■澤田監督 コメント



昨年の Rd.2富士でポールポジションを獲得しているのですが、今回も目指してはいましたが、性能調整から考えるとこの予選結果には驚きました。今回もタイヤのマッチングが良かった事と、両ドライバーが集中し良いタイミングでアタックしてくれた結果です。決勝レースに向けて優位なポジションでスタート出来ます。レース展開や戦略は何パターンも考えられますが、自分たちが速く走れる戦略を優先に考え挑みます。

予選の詳細に関しては SUPER GTホームページ <https://supergt.net/> 、
またSUBARUモータースポーツマガジン <https://www.subaru-msm.com/2022/sgt/report/> もご覧ください

2022年5月3日
SUBARU BRZ
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net